

教育目標：心豊かに たくましく伸びていく子供

干布小学校だより

12月号 H28. 12. 22

天童市立干布小学校

校長 柏倉 充

みんなで作る学校生活



「廊下の歩き方」調べの結果報告を基に話し合った12月代表委員会

廊下を走ることは、代表委員会でたびたび話題になっていました。「1年生にもわかるように(取組を)説明する。」ということから、「いつ、だれが、どこで、どれだけ走っているのか」について計画委員の実態調査が始まりました。その結果分析が進み、次のことが分かったと先日の12月代表委員会に報告されました。「廊下を走っているのは、低学年ばかりではなかった。」「特に、体育館への渡り廊下付近で走る人が多かった。」さらに、「走っている人は、ドッジボールで遊ぶことや次の時間の体育が楽しみな人。そして、先に行く友達を追いかけて来る人だった。」ということです。

これまで、注意する、ポスターをはる、チャイムを鳴らす、放送で呼び掛けるなど対策を話し合ってきましたが、このようなことが分かったので、これからどうするか、さっそく新たな作戦が考えられました。作戦の一つ、廊下に名前を付けて表示しようという話を聞きました。「例えば、ピョンピョン通りとかワクワク通りというのはどうかな。」「それでは、かえって走っちゃうでしょ。」「いやあ、表示を見てみんながワクワクして走りたくなる場所だと、気を付けることになると思うのだけど。」などということでした。話し合っているのを見ていてとっても楽しくなりました。

どんな名前がつくのか楽しみです。それ以上に感心したのは、廊下を走るという行動をついしてしまいたくなるという「人の気持ちを、自分なりに考えている。」ことです。その上で、どういう作戦がいいかを考えて、「自分の言葉で友達に話している。」こと。さらに、「友達の話をしっかり受けとめて聞き、自分の言葉で」応えて、「問題解決目指して互いに深く考える。」ことがなされていることです。これは、創立記念日で話した「修来学校」と名付けた干布の人々の考えとも重なります。これからも、自分たちの学校生活を自分たちでつくっていく話合いが広がるようにしていきたいと考えています。

どうぞよいお年をお迎えください

保護者の皆様、地域の皆様に支えていただきながら、干布小学校の子供たちと教職員、共に健やかに過ごすことができました。心より感謝申し上げます。来年もどうぞよろしく願いいたします。

12月の授業 —「学んだことを生かす」時期の学習指導—

12月13日(火)、1年生の生活科と5年生の算数の授業研究を行いました。干布小学校の12月～1月は「学んだことを生かす」教育課程を組んでいます。今回の授業は、どちらも学習内容と実際の生活との関連付けの強い学習です。

1年生は、それぞれが選んだ家でのお手伝いを紹介し合う時間でした。自分の選んだお手伝いと、それを試してみたいことを友達に聞いてもらい、相手の考えも聞く。自分の考えと友達の考えの同異を比べ、家族そして家族にとっての自分の存在をさらに考える。自分と比べながら友達の話を聞き、素直に考える子供たちの様子が分かって、私たちも勉強になりました。

5年生の学習は、教科書では「単位量あたりの大きさ」といって、多くの子供たちを悩ます内容の一つです。このたびは、「廊下の歩き方」調査の結果分析という、学校生活の問題解決と結び付けて計画しました。この学習を終えた5年生たちは「映画館の混み具合や車の燃費の良し悪し、すき焼きに入れる肉の買い物など、これからの生活のいろんな場面で役立つ考え方だ。」と、算数の魅力を感じ取っていました。さらにまた、結果分析をして、自分たち自身が廊下を走っている事実を受け止め、全校生の中での5年生の在り方をも振り返っていました。



137回創立記念日

12月15日、創立記念日の話(抜粋)です。

…さて、学校の名前はどうかと話し合いになりました。奈良沢学校と下荻野戸学校、どちらの学校にも、それぞれの村の人たちが子供たちのために苦勞してつくった強い思いがありました。意見が分かれました。意見の違う人々が互いに満足する、納得いく結論を出すのは、とても難しいことです。多くの場合は、どちらかが譲ったり、あるいは話し合った末にいずれか多い方を選ぶ多数決で決めたりしています。

しかし、当時の干布の人々は、奈良沢でも下荻野戸でもない、「修未」学校という新たな名前を付けることに行きました。「修」の文字は、学びを身に付けるという意味。「未」の文字は、大地を掘り起こし、田畑を耕す「すき」のこと。その「修」と「未」を合わせ、「修未」とすれば、「学びを身に付け、自分の立つ足元から、こつこつ努力を積み重ね、豊かな社会をつくる人を育てる。」という意味になります。

つまり、当時の干布の人々は、意見を出し、聞き合う中で、互いの考えを超えて「何のために学校をつくるのか。」という目的や「どんな学校にしたいか。」という願いを、より大事にしたいと考えられるようになったのです。「目的や願い」を言葉にするということが、相手を大事に思いながら、それぞれが納得いく新たな合意を生み出す仕方だった。その上で「修未学校」が、137年前の今日、ここに誕生したのです。…

1月の予定

5年佐藤柃仁さんが主張します。

- 6日(金) 授業再開 給食開始 全校朝会
- 7日(土) 地区新春の集い「新春・私の主張」
- 10日(火) 発育測定(1~3年) 通学班長会
110番安全教室 委員会活動
さわやか週間~16日
- 11日(水) ぶどうの実 書初め会
- 12日(木) 避難訓練
- 13日(金) だんごさし(1・2年) 発育測定(4~6年)
ダンス教室(5・6年) 代表委員会
3年保護者会
- 15日(日) 雪中カルタ取り大会
- 17日(火) 全校朝会 ダンス教室(1~4年)
- 18日(水) フリー参観日 1年給食試食会
情報モラル教室(5・6年)
食育学習(1・2・4年)
防煙教室(3年) 2年保護者会
母親委員会茶話会
- 19日(木) ダンス教室(1・2・5・6年) 保健クイズラリー
- 24日(火) 全校朝会 ダンス教室(3・4年)
いじめ防止対策会議
- 25日(水) 代表委員会(1~5年) 1年保護者会
- 30日(月) 全校テスト~2/3
- 31日(火) 全校朝会 委員会活動